

# 津南警察署協議会議事録

令和5年度第4回津南警察署協議会	
日 時 場 所	令和6年2月27日（火）午後1時30分～午後3時 津南警察署2階大会議室
出席者	<p>1 警察署協議会 10名          ウィルチコフローリアン委員、奥田浩三郎委員、          笠井実那委員、近藤良子委員、坂本直哉委員、          福井賛委員、古田賢子委員、松本英子委員、          山野重俊委員、吉田玲子委員</p> <p>2 警察署 7名          署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、          地域課長、交通課長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
<b>議 事 概 要</b>	
<p>1 警察署長挨拶          警察署長から「御多忙の中、警察署協議会に御出席いただき感謝申し上げます。この度、大三駐在所が新築され、運用が開始されたところである。大三駐在所員を始め、署員一同、気持ちを新たに、事件事故の未然防止に励んでいる。本日も皆様には、より良い津南警察署になるよう貴重な御意見をいただきたい。」旨挨拶した。</p> <p>2 管内治安情勢の説明</p> <p>3 前回の警察署協議会における意見・要望への対応（警察署長）          「勤務中にお客様から後をつけられ困っている。」との要望については、行為者に対して厳重注意した。          信号機及びカーブミラーの設置要望については、検討を行ったが、信号機に関しては、設置基準に照らすと、現状では新設できない。また、カーブミラーは、道路管理者の管轄となるため、設置要望があったことは伝えるが、自治会からも要望していただきたい。</p> <p>4 警務課業務の説明（警務課長）          (1) 被害者支援の意義、重要性及び支援内容について          (2) 警察官採用の現状、問題点及び募集活動について</p> <p>5 協議内容          (1) 国道23号に設置されている信号機について          &lt;委員&gt; 国道23号の雲出大橋北交差点を東進する場合には、右折矢印信号があり、西進する場合には、右折矢印信号がない。どうしてか。          【交通課長】 矢印信号を設置するためには、右折レーンが必要となるが、同交差点西側は幅員が狭く、右折レーンを設けることができないため、矢印信号も設置できない状況である。</p> <p>(2) 空き交番・駐在所について          &lt;委員&gt; 以前に比べ、赤色灯を点灯して走行するパトカーをよく見</p>	

かける。

これにより、犯罪の抑止につながっている反面、交番・駐在所では、警察官が不在となるため、不安を感じている住民もいる。

交番・駐在所に交番相談員を常駐させることはできないか。

**【署長】** 人的資源に限りがある中で、治安維持の責任を果たすべく、パトロール等の所外活動と交番への在所といったことを効果的に行っているところである。

各交番に交番相談員を配置しているが、業務に従事するいわゆる勤務時間に制限があることから常駐は難しい。

可能な限り、不在とならないよう対応していく。

(3) 駐在所員に対する謝意

<委員> 地元で開催されるイベントでは、駐在所員が積極的に見回ってくれており、大変嬉しく思っている。この場を借りてお礼申し上げる。

(4) 被害者支援について

<委員> 被害者支援の説明を受け、被害者への支援が手厚く行われていることを知り安心した。

一方で、犯罪者に対する再犯防止対策は執られているのか。

**【署長】** 再犯防止も重要であり、犯罪者に対して、一定の再犯防止対策を講じる場合もある。

交通事故や違反をしたことで、運転免許の取消し処分などを受けた者が、再度運転免許を取得するための運転免許の取消し処分者講習や、一定の暴力的犯罪をした者に対する所在確認や面接などといった取組も行っている。

(5) 交通情勢の見通しについて

<委員> 現在、一志出家線（県道503号線）に架かっている中川原橋の架け替え工事が行われている。

同橋の南方に位置する高岡駐在所付近に近鉄線の踏切があり、朝夕の時間帯は大変混雑している。

この工事による交通量の変化の見通しを知りたい。また、交通量が変化した場合はどうのように対応するのか。

**【署長】** 橋の架け替えにより、これまでよりも走行しやすくなると考えられるが、交通量の見通しは不明である。

大きく交通量が増えるようであれば、交通規制等の検討も必要と考えている。

(6) 預貯金詐欺について

<委員> 預貯金詐欺とはどのようなものか。

**【生活安全課長】** 市役所職員や銀行職員を装った犯人が、被害者宅に赴いて通帳やキャッシュカードを騙し取り、あらかじめ被害者から聞き出した暗証番号等を使って、ＡＴＭで現金を引き出すものをいう。

(7) 覚醒剤等の薬物について

<委員> 覚醒剤等の薬物は、身近なものではないと思っていたが、6件の薬物事件が検挙されていることを知り、大変驚いている。

学生の薬物使用の話をよく見聞きするが、学生が容易に薬物を入手することはできるのか。

**【署長】** SNS等の発達により、薬物の情報が容易に知り得るようになったことも、薬物に手を染めてしまう要因の一つであると考えられる。

警察では、学生を対象にした薬物乱用防止教室を開催していることから、薬物の恐ろしさを伝えていきたい。

6 警察署長謝辞

「本日が今年度最後の警察署協議会となる。1年間、御出席いただいたこと、貴重な御意見をいただいたことに対して厚く御礼申し上げます。また、3年間委員を務めていただいた皆様には、重ねて御礼申し上げます。署員一同、事件事故を1件でも減らすという思いで、日々業務に励んでいくので、皆様には、引き続き、温かい目で見守っていただきたい。」旨謝辞を述べた。

備 考	
-----	--